

第21回 櫻井徳太郎賞 論文・作文募集のお知らせ

板橋区教育委員会

本賞は、民俗学・歴史学・考古学を通じ、地域を基盤にした学問の発展・発達と、地域を活かす立場から研究を進める人材の育成を図るとともに、次代を担う青少年の地域研究の奨励と、郷土愛を育むことを目的としています。平成14年度に創設され、今回で第21回となります。

募集要項

《一般の部》(大学生・大学院生を含む)

募集内容

日本を含む東アジア地域に限定したテーマを設定し、民俗学(民俗芸能を含む)・歴史学・考古学的手法により調査・研究をしてまとめた未発表の研究論文、特にフィールドワークなどによって発掘した新しい資料や、学際的な視点によってまとめられた未発表の論文を募集します。ただし、過去の大賞受賞者は応募することができません。

文字数・体裁

- ・20,000字以上、30,000字以内(400字詰原稿用紙換算50~75枚)。
- ・縦書、横書は任意で、1枚ごとに頁番号をつけてください。
- ・本文とは別に、表紙(論文題名と住所・電話番号・氏名・生年を明記)と、論文要旨(800字程度)をつけてください。
- ・パソコン等使用の場合は、A4判用紙に40字×30行一段組で印字してください。
* 図・表・写真は文字数に含めません。ただし、必要最低限にしてください。

締切日 令和4年9月26日(月) 消印有効

《高校生の部》

募集内容

地域を限定して歴史・民俗学的なテーマを選び、個人で調べたことをまとめた作文・小論文、または共同で調査・研究をしてまとめた成果物を募集します。いずれも二重投稿はできません。

文字数・体裁

- ・個人作文・小論文(共同研究を含む)は4,000字以上、16,000字以内(400字詰原稿用紙換算40枚以内)。
- ・共同研究については、800字程度で研究の目的と成果をまとめた要旨をつけてください。
- ・縦書、横書は任意で、1枚ごとに頁番号をつけてください。
- ・本文とは別に、表紙(題名と住所・氏名・学校名・学年を明記)をつけてください。
- ・パソコン等使用の場合は、A4判用紙に40字×30行一段組で印字してください。
* 図・表・写真は文字数に含めません。ただし、必要最低限にしてください。

締切日 令和4年9月26日(月) 消印有効

《 小・中学生の部 》

募集内容

身近に存在する古くからあるものや昔の生活について、実際に訪れたり、大人から聞き取りを行うなどして、感じたことやわかったことなどをまとめた作文を募集します。(二重投稿はできません。)

文字数・体裁

- ・自筆の場合は、中学生は400字詰原稿用紙で3～7枚、小学生は400字詰原稿用紙で2～7枚とし、パソコン等使用の場合はA4判用紙に40字×30行一段組で印字してください。
- ・縦書、横書は任意とします。
- ・本文とは別に、表紙(題名・住所・氏名・学校名・学年を明記)をつけてください。

締 切 り

令和4年9月5日(月)消印有効

賞・その他

— 賞 —

一般の部 大賞または奨励賞 1編 大賞賞金 30万円または奨励賞賞金 20万円

※一般の部の受賞はいずれか一賞のみとなります。また、受賞該当者がいない場合もあります。

	最優秀賞(各1編)	優 秀 賞(各3編)	佳 作(各5編)
高校生の部	図書カード5万円分	図書カード2万円分	図書カード5千円分
小・中学生の部	図書カード2万円分	図書カード5千円分	図書カード2千円分

— 発表・公開 —

- ・入賞者には12月下旬頃に通知いたします。
- ・授賞式は令和5年3月を予定しています。
- ・受賞論文・作文と受賞者の氏名・学校名・学年などは、『第21回櫻井徳太郎賞受賞論文・作文集 歴史民俗研究』に収録するとともに、板橋区ホームページで公開いたします。
- ・小・中学生の部の最終選考に残った作文題名・氏名・学校名・学年を『第21回櫻井徳太郎賞受賞論文・作文集 歴史民俗研究』に掲載することもあります。
- ・各受賞論文・作文の著作権については著者に帰属しますが、著作権は主催者に帰属します。

審査委員 (50音順)

久保田 昌希 (駒澤大学名誉教授、歴史学)
酒井 清治 (駒澤大学名誉教授、考古学)
真野 俊和 (元筑波大学教授、民俗学)
茂木 栄 (國學院大學名誉教授、民俗芸能)

応募・問い合わせ先

173-8501 東京都板橋区板橋2-66-1 板橋区教育委員会事務局生涯学習課文化財係
(板橋区立学校在学者は学校に提出してください)
TEL 03-3579-2636 / FAX 03-3579-2635 (生涯学習課直通)
URL <https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bunka/bunkazi/sakurai/1004925.html>



表に「櫻井徳太郎賞△△の部応募作在中」と朱書きしたうえ、「簡易書留」もしくは「レターパック」にて郵送するか、または持参してください。なお、応募作品は審査終了後返却します。